

用所 場所 工場 名山 兼用 教員

約
八十七名

日本鐵工會社
青森鐵工會社
青森祥會社
青森鐵工會社

會 部 經 理

基金

三十四

五十四
收入概算

高多分
會費

全上支出
概算

九回五分

雜
法

會員基金
手出死金
雜費

職名 又 調領 種業 數

組合員、徳性、滋養技術、進歩、浅見、閑泰地位、向上、相凌扶助、以予目的、下、不

機 関 新 聞 雜 誌 力 勢 団 体

題名

日本労働
組合共済
行、雑誌
「労働」
「労働」
「労働」

期

日行

部、系、行

代、部、候

本會の會員少教十ル日、労働協
会、中堅ニシテ、相益勢力アリ